2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	関係法規		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	4年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	小林　茂	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

″・診療放射線技師の法的 立場について概説する。
・医療および放射線防護に関係する法令について講述し、放射線防護の法体系について理解を深める。
・診療放射線技師と他の医療職者との法的関係、患者の権利、個人情報の保護や インフォームドコンセントなどについても講述する。″

《成績評価の方法と基準》

筆記試験70点、出席点20点、平常点10点

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:　後日指定する
参考書:「放射線関係法規概説－医療分野も含めて－」□ 通商産業研究社
『放射線概論」□ 通商産業研究社

《授業外における学習方法》

前回分の講義内容を復習しておくこと。

《履修に当たっての留意点》

法律をしっかりと覚えること

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	法律について一般的な決まり事を概説し、その基本となる用語について理解する。□	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	序論　法律とは、医療と法律(1)		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	法律について一般的な決まり事を概説し、その基本となる用語について理解する。□	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	序論　法律とは、医療と法律(2)		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	法律について一般的な決まり事を概説し、その基本となる用語について理解する。□	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	序論　法律とは、医療と法律　演習		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(1)□		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(2)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規　演習(1)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(3)□		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(4)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規　演習(2)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(5)□		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(6)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規　演習(3)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線防護の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線防護と法律、放射線被曝の法的規制(1)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線防護の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線防護と法律、放射線被曝の法的規制(2)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線防護の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線防護と法律、放射線被曝の法的規制　演習		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	関係法規		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	4年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	小林 茂	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

″・診療放射線技師の法的 立場について概説する。
・医療および放射線防護に関係する法令について講述し、放射線防護の法体系について理解を深める。
・診療放射線技師と他の医療職者との法的関係、患者の権利、個人情報の保護や インフォームドコンセントなどについても講述する。″

《成績評価の方法と基準》

筆記試験70点、出席点20点、平常点10点

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書: 後日指定する
参考書:「放射線関係法規概説－医療分野も含めて－」□ 通商産業研究社
『放射線概論」□ 通商産業研究社

《授業外における学習方法》

前回分の講義内容を復習しておくこと。

《履修に当たっての留意点》

法律をしっかりと覚えること

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 (1)		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 (2)		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 演習(1)		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 (3)		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 (4)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 演習(2)		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則)(1)□		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則)(2)		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則)　演習(1)		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則)(1)□		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則)(2)		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則)　演習(2)		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	第2回目～第4回目の講義の総まとめ	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線安全管理学　演習(診療放射線技師法 課題演習)		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	第5回目～第12回目の講義の総まとめ	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線安全管理学　演習(RI規制法、医療法施行規則　課題演習)		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験　安全管理学分野を含めた総まとめ	教科書・配付資料	講義終了時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線安全管理学　演習		